

More...Break! 音楽全身体感!

とっておきの音楽祭
10周年記念チャリティーライブ

今年6月6日、記念すべき10周年を迎える、とっておきの音楽祭
テーマは、More...Break! このライブが、10周年のスタートとなります。
この音楽祭を支えてきた多彩なミュージシャンたちのほとばしるエネルギー!
心のバリアを打ち壊すエネルギー! 未来へと繋ぐエネルギー! ステージと観客が共にたぎるエネルギー!
様々な常識、バリアを打ち壊し疾走してきた、とっておきの音楽祭のエネルギー
楽しさを体感してください!

第1部

とっておきの音楽祭の素敵なミュージシャンたち

とっておきの音楽祭2001から映画オハイエ!の映像、
語りと演奏のコラボレーションで、
その軌跡をたどりながら、この音楽祭と共に歩んできた、
人気のある多彩なミュージシャンたちが出演。
荒川知子 / 千葉貴利 / lulu&emi /
ほでなすフルスバンド / オハイエ・カホン隊

第2部

族 -yakara- と音楽全身体感

ニューヨーク・グランドゼロでコンサートを行うなど、
話題・人気とも急上昇の和太鼓グループ 族 -yakara- が
特別応援出演し熱い演奏を繰り広げると共に、
観客も参加し音楽全身体感するパフォーマンスも行い、
ステージと客席が一体となる、とっておきの音楽祭のあのフィナーレを
一足先に体感できます。



2010年 3月 21日 (日) 16:30 開場 / 17:00 開演 / 19:00 終演

仙台市福祉プラザ 2Fふれあいホール (地下鉄五橋駅すぐ)

一般 2000円 (当日 2200円) 高校生以下 1000円 (当日 1200円)

チケットは藤崎、三越仙台店、エスパルバルショップの各プレイガイドでお求めください

とっておきの音楽祭

障害のある人もない人も一緒に演奏し、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。毎年6月第1日曜日に開催され、2010年6月6日には、第10回を迎えます。仙台市の市民広場、定禅寺通り、一番町、勾当台公園などに22のストリートステージ。2009年の出演団体は226、観客数は21万人と、心のバリアフリーをテーマとした音楽祭では、国内最大の規模となっています。「平成18年度バリアフリー化推進功労者表彰・内閣府特命担当大臣表彰」、さらに2008年には、「第3回日本イベント大賞」の大賞、社会貢献部門賞を受賞しています。2007年6月には、とっておきの音楽祭のドキュメンタリー映画「オハイエ!」が公開され、現在、全国各地で上映されています。とっておきの音楽祭: <http://totteokino-ongakusai.jp/> 映画オハイエ!: <http://ohaie-movie.jp/>

NPO 法人オハイエ・プロダクツ

とっておきの音楽祭を共催しており、主に障害のある人、高齢者の音楽活動・文化活動・音楽による社会的自立の支援を行っています。NPO 法人としては、初の音楽出版社として社団法人日本音楽著作権協会の認証を受け、作詞・作曲の手続きや管理、CD制作などの支援も行っています。

■出演者プロフィール(順不同)

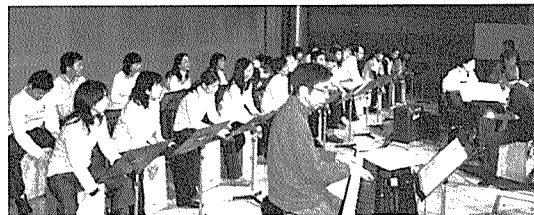
荒川知子

荒川知子は、千葉市出身。ダウン症の障害をもって生まれる。中学から仙台市に移り住み、現在「すていじ仙台」でクッキー・ケーキを作って働きながら、「荒川知子とファミリーアンサンブル」として演奏活動を続けている。父はフルート、母はピアノ教師、兄は新日本フィルハーモニー交響楽団のフルート奏者、義姉はチェリストの音楽一家。昨年「みんなしあわせ」のタイトルでCDを発売し、全国で好評を得ている。東北を初め、千葉・埼玉・東京・九州など、全国各地で演奏活動を行っている他、宮城県共同募金会の親善大使としても活躍中。



オハイエ・カホン隊

NPO 法人オハイエ・プロダクツのワークショップ参加者で結成され、とっておきの音楽祭2009のフィナーレでデビューした、18人編成という全国的にも珍しい大編成のカホングループ。



千葉貴利

僕は、生まれつき右手の手首より先がないという障害を持っています。楽器は、趣味で小学校から『エレクトーン』、8年前から『ピアノ』、そして、おとし11月からペルー発祥の打楽器である『カホン』をやっています。



『とっておきの音楽祭』には、第1回目から毎回参加しています。10年目という区切りの年ですが、今年もこれまで同様、一人でも多くの人に元気を与えられるような演奏をしたいと思っています。宜しくお願い致します。

ほでなすブルースバンド

日本民謡を代表するひとつ、ソーラン節の歌詞は歌者によって変幻自在。在仙の落語家、清川波乃丞がボーカルを務めるバンドは様々なステージで民謡、ブルース、ロック、ジャズの垣根を越えて「情」を炸裂させてさせています。



族-Yakara-

2008年、津軽三味線と和太鼓「閃雷」の演奏経験豊富な4人からなる和太鼓アンサンブル「族-Yakara-」が誕生。ユニゾン奏法の多い現代の和太鼓演奏形態の中でそれぞれのリズムが絡み合うアンサンブル奏法を出すのが特徴。誕生後、瞬く間に活動範囲を広め、SENDAI COLLECTION、みちのくYOSAKOI等大型イベントのゲスト、クラブや学校の芸術鑑賞まで、様々なアーティストとのコラボや様々な舞台経験から演奏の度にその概念を塗り替えてきた。2009年、アルバム「Pulsation」リリース。4月、12月に行ったホールワンマンコンサートも大成功をおさめた。



lulu&emi

「好きな音楽を通じて自分の思いを素直に伝えたい、聴いてくれる人たちに感動と元気を与えられるような演奏をしたい」と活動しています。2009年2月27日には、1stシングル「やさしい歌たち」をリリース。曲を作ることが好きなluluと歌うことが好きなemiが奏でる音楽を聴いてください〜♪



MBB(実行委員編成バンド)

いがり大志(Vocal, Guitar) 稲垣達也(Piano) 黒瀬寛幸(Bass) 黒瀬理知(Drums) Feather(長澤真理、長澤孝紀)(Vocal, Guitar) Miuji(Percussion) ミカ(Vocal)

いがり大志

神奈川県出身 3歳の頃からピアノを始め、中・高時代にパーカッションを習得。高校卒業後、音楽学校「PAN school MUSIC」ボーカル科に入学。ボーカルをジョー・リノイエ氏、マイク・ダン氏に、作曲をミッキー吉野氏に師事。発声法・音楽理論・レコーディング等を習得。卒業後仙台を中心に活動。バンド活動はもちろん、映画・ドラマ・CM等の音楽制作、FMのパーソナリティ、ボイストレーナー、イベントプロデューサー、音楽工房MOXのディレクター等独自のスタイルで活動を続ける。とっておきの音楽祭副委員長、ambitious-music主宰。



稲垣達也

ピアニスト・作編曲家 <http://www1.odn.ne.jp/~cbc38030> Jazzで鍛えられた自在な即興性を生かしてのソロ&ユニットでオリジナル曲を中心にしたジャンルフリーな演奏をしている。また、朗読・ダンスなど様々なアーティストとのコラボレーションはパリ・ロンドンの海外公演でも、繊細かつ情熱的なタッチと「映像」を感じさせる曲想が高く評価された。また、NHK BS1の「おはよう世界」の全音楽を作曲・製作('04~'07放送)。5枚のCDをリリース。とっておきの音楽祭前実行委員長。



同時開催 とっておきの音楽祭 10年の歩み ポスター・写真展 とアート展
 3月20日・21日 10:00~20:00 2F 展示ロビー
 とっておきの音楽祭の出演者たち、観客のその笑顔を中心とした写真とグラフィカルアートを展示します。